博士課程教育リーディングプログラム（複合領域型・安全安心）

　グローバル生存学大学院連携プログラム

　 平成29年度 3年次編入生編入条件確認書

（記入年月日：2017/ / ）

|  |  |
| --- | --- |
| 編入条件種別 | Ａ　　　Ｂ　　（＊どちらか該当するものに○をつけること） |
| 京都大学入学年月日 | 年　　　月　　　日 |
| ふりがな |  | 生年月日 | 国籍 |
| 氏　名 | 　　　　　　　　　　　　　㊞signature | 年　　月　　日（　　　歳） |  |
| 所属 | 学生番号 |  |
| 研究科・専攻 |  |
| 指導教員の所属・氏名・役職 |  |
| **［記載上の注意］**●出願種別Ａ：社会人経験を有するもの。Ａ-１、Ａ-２、Ａ-３を記載すること。●出願種別Ｂ：出願種別Ａ以外のもので京都大学大学院からの進学したもの。Ｂ-１、Ｂ-２、Ｂ-３-１、Ｂ-４（ア）、Ｂ-４（イ）を記載すること。●出願種別Ｂ：出願種別Ａ以外のもので京都大学以外の大学から京都大学大学院博士後期課程に編入したもの。Ｂ-１、Ｂ-２、Ｂ-３-２、Ｂ-４（ア）、Ｂ-４（イ）を記載すること。※□には、確認後✔を入れること。 |
| 出願種別：Ａ（社会人経験を有するもの） |
| Ａ-１ | □学位プログラムのディプロマポリシーに合致する目的意識を持つ |
| Ａ-２ | 通算在職期間：　　　年　　　月　　　日主な在職機関：□在籍経験証明の添付 |
| Ａ-３ | □英語能力が以下のいずれかと同等以上である　　・TOEIC：７３０点以上　　　・TOEFL iBT：７９点以上　　・I-ELTS ：６以上　　　　　・国連英検Ａ級以上□英語検定試験の成績表を提出できる（平成27年4月以降受験のもの）英語検定試験の種類：TOEIC　　TOEFL　　I-ELTS（\*該当する試験に○をつけること）成績： |
| 出願種別：Ｂ（上記Ａに該当しないもの） |
| Ｂ-１ | □学位プログラムのディプロマポリシーに合致する目的意識を持つ |

|  |  |
| --- | --- |
| Ｂ-２ | □GSSが必修とするフィールド実習、インターンシップ研修、国際学術交流、産学連携プロジェクト、国際共同プロジェクトのいずれかに相当するものを編入学前の大学院等において実施している。活動名：□当該活動の履修が確認できる関係書類の添付□「編入にいたるまでの活動実績書」にこの活動について記載当該活動に相当するGSSの必修科目：フィールド実習、インターンシップ研修、国際学術交流、産学連携プロジェクト、国際共同プロジェクト（\*該当する科目に○をつけること） |
| Ｂ-３-１ | □京都大学大学院修士課程からの進学　＊（ア）（イ）いずれかを記載すること |
| (ア) | □GSSの履修要項に記載されるグローバル生存学大学院科目群（必修科目、選択必修科目、選択科目）のなかで履修済み（単位取得済み）のものがある。科目名：履修年度： |
| (イ) | □京都大学が提供する研究科横断科型科目（学際的な科目で日本語であってもよい）、G30で提供される英語科目などのなかから履修済み（単位取得済み）のものがある。科目名：履修年度： |
| Ｂ-３-２ | □京都大学以外の大学院から京都大学大学院博士後期課程に編入　＊該当者は以下２点を記載すること□編入前の大学院等において履修済み（単位取得済み）の科目のうち、GSSプログラムに関連すると思われる科目を履修済みである。大学・研究科名：科目名：履修年度：□シラバスの添付 |
| Ｂ-４（ア） | 大学（学部）、大学院（修士課程）における学業成績について、以下のいずれかを確認し、✔を入れること大学（学部）□優（80点以上に相当）の単位数の総取得単位数の75％以上を占める□取得単位の平均点が80点以上である大学院（修士課程）□優（80点以上に相当）の単位数の総取得単位数の75％以上を占める□取得単位の平均点が80点以上である |
| Ｂ-４（イ） | □英語能力が以下のいずれかと同等以上である　　・TOEIC：７３０点以上　　　・TOEFL iBT：７９点以上　　・I-ELTS：６以上　　　 　　・国連英検Ａ級以上□英語検定試験の成績表を提出できる（平成27年4月以降受験のもの）英語検定試験の種類：TOEIC　　TOEFL　　I-ELTS（\*該当する試験に○をつけること）成績： |